

◎はじめにお読みください。

1. 本紙に記載された内容は製品の仕様、付属品の変更によって変更される場合がございます。
記載事項は正確を期すべく細心のチェックを行っていますが、内容の正確性については保証致しかねます。
当社は予告なしに内容を変更する権利を有します。
2. 本製品の組み立てには付属品以外の工具が必要になる可能性があります。
本紙内には付属しない製品の画像や用語を記載することがありますが、付属品については本紙の付属品欄に記載がある物のみとなります。
3. 他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般的に各社の登録商標または商標です。

最後に、本製品をご購入いただきましてありがとうございます。本マニュアルの最新版は弊社 HP の本製品ページに掲載されております。右上の Ver をご確認の上、弊社 HP に掲載されている Ver の方が新しい場合は、そちらをご確認の上、組み立てを行ってください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐため必ずお守りいただくことを記載しております。

	危険	死亡または重傷を負う恐れが大きい内容です。
	警告	死亡または重傷を負う恐れがある内容です。
	注意	軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある内容です。
		気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
		してはいけない「禁止」の内容です。
		必ず実行していただく「強制」の内容です。

免責事項

お客様または第三者がこの製品の誤使用や使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた直接的、間接的損害について、法令上の賠償責任が認められる場合を除き当社は一切その責任を負いませんので予めご了承ください。

製品仕様

ブランド名	ARCHISS
商品名	1TB HDD 搭載 4ch NVR (4ch PoE)
OS	Embedded Linux
HDD	1TB 搭載※SATA ポート x1(使用済) 最大 10TB
USB	USB 2.0 x2 (前面 / 後面 1 つずつ)
HDMI / VGA	1 ポートずつ (HDMI: 最大解像度 4K)
ネットワーク	1 × RJ-45, 10/100 Mbps
PoE	4 × PoE ports , 10/100 Mbps
RCA 入出力	1 ポートずつ
電源	53 V DC, 1.13 A
外形寸法	260 mm × 232.7 mm × 47.6 mm
重量	0.86 kg ※HDD 除く
動作温度 / 湿度	-10℃ to +55℃ / 10%–93%
保存温度 / 湿度	0 ℃ to 40℃ / 30%–85%
製造国	中国
保証期間	1 年間

サポート / 連絡先

販売元

株式会社

アーキサイト

〒110-0006
東京都台東区秋葉原 5-9 明治安田生命秋葉原ビル
URL : <http://www.archisite.co.jp>
サポートダイヤル : 03-6859-0284
受付時間 10:00~12:00・13:00~17:00
(弊社指定定休日・年末年始・土日・祝祭日を除く)

⚠ 危険

- ・本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。事故や破損の原因となります。
- ・本製品の分解、改造を行わないでください。事故や破損の原因となります。
また、分解、改造の痕跡がある場合、保証期間内でも交換、修理対応をお断りさせて頂く事があります。
- ・本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車中、暖房器具の傍で使用、もしくは保管をしないでください。
事故や破損の原因となります。

⚠ 警告

- ・本製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。与えてしまった場合は、一旦使用をやめて各部に破損がないかを確認してください。そのまま使用を続けると破損や事故の原因となります。
- ・水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。
- ・液体に本製品を入れたり、濡らしたりしないでください。
- ・濡れた手で本製品に触らないでください。
- ・小さなお子様の手の届く場所に本製品を設置・放置しないでください。
- ・本体にほこりが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- ・本製品を取り付けや設置に関しては本マニュアルに記載されている通りに行ってください。
- ・本製品を振動のある場所で使用しないでください。

⚠ 注意

- ・以下のような場所で使用、設置をしないでください。破損や故障の原因となります。
 - 強い磁界が発生するところ
 - 火気の周辺や熱のこもるところ
 - 水や水場の近辺
- ・有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- ・ネジや各種部品は接続の方向を確認した上で差し込んでください。
- ・ネジ、ストッパーは付属の部品を使い、しっかりと固定してください。
- ・ネジやストッパーは時間経過とともに緩みがおきます。定期的に固定がされているかを確認してください。
- ・取り付けるモータの重量バランスによってはモータを縦で使用する場合、重量が重いために傾く可能性があります。

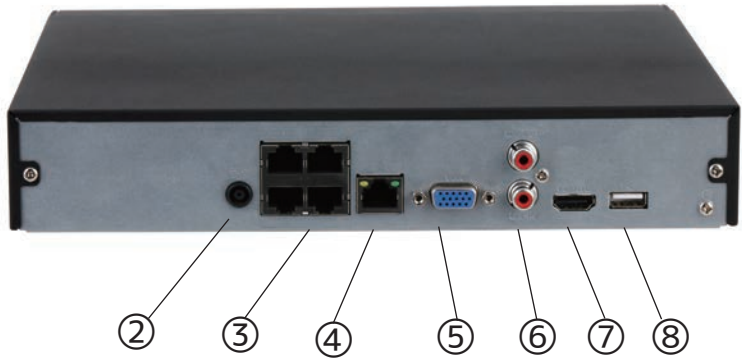
各部説明 / 付属品

前面



- ① 前面 USB 2.0 ポート

背面



- ② 電源ポート
- ③ PoE カメラ接続ポート x4
- ④ LAN ポート (RJ45)
- ⑤ D-Sub 15pin アナログ映像ポート
- ⑥ RCA 音声入出力ポート (アナログ)
- ⑦ HDMI ポート (映像 / 音声)
- ⑧ 背面 USB 2.0 ポート

付属品

1. NVR 本体 (HDD 1TB 搭載済)
2. AC アダプタ
3. 電源ケーブル (三極)
4. マウス
5. LAN ケーブル (カメラ非対応)
6. ゴム足

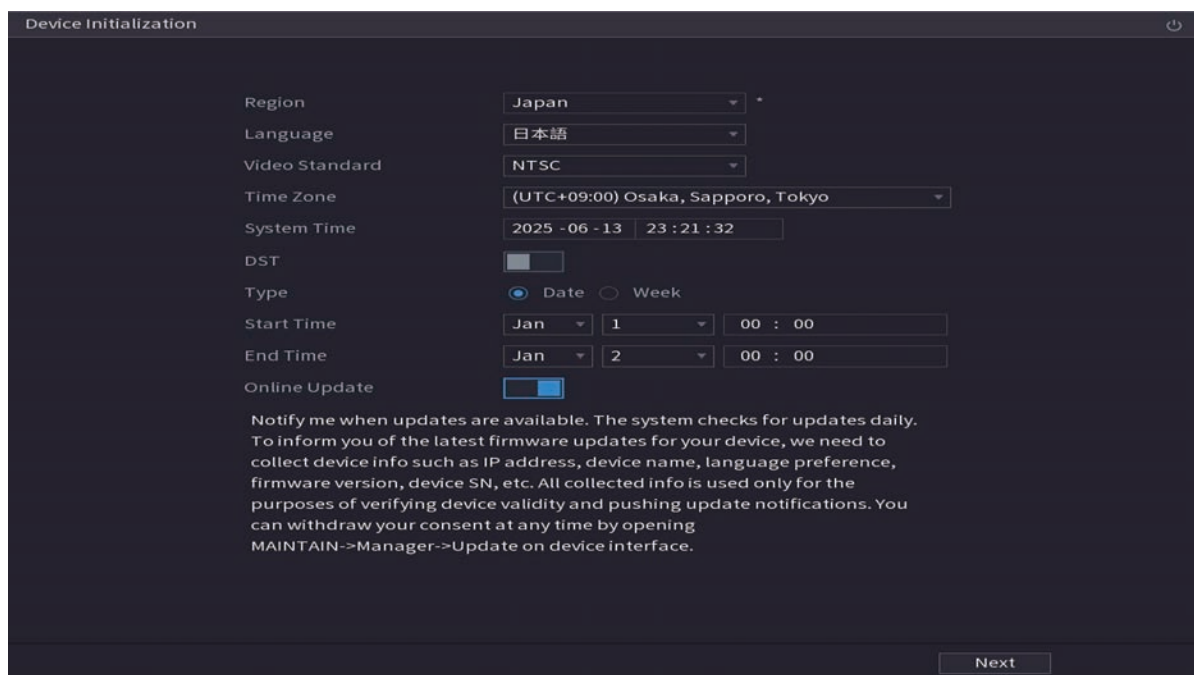


※HDMI ケーブル / PoE 対応の LAN ケーブルは付属しておりません
別途用意をお願いいたします。

最新の日本語マニュアルは
製品ページからダウンロード
をお願いいたします。

初期設定

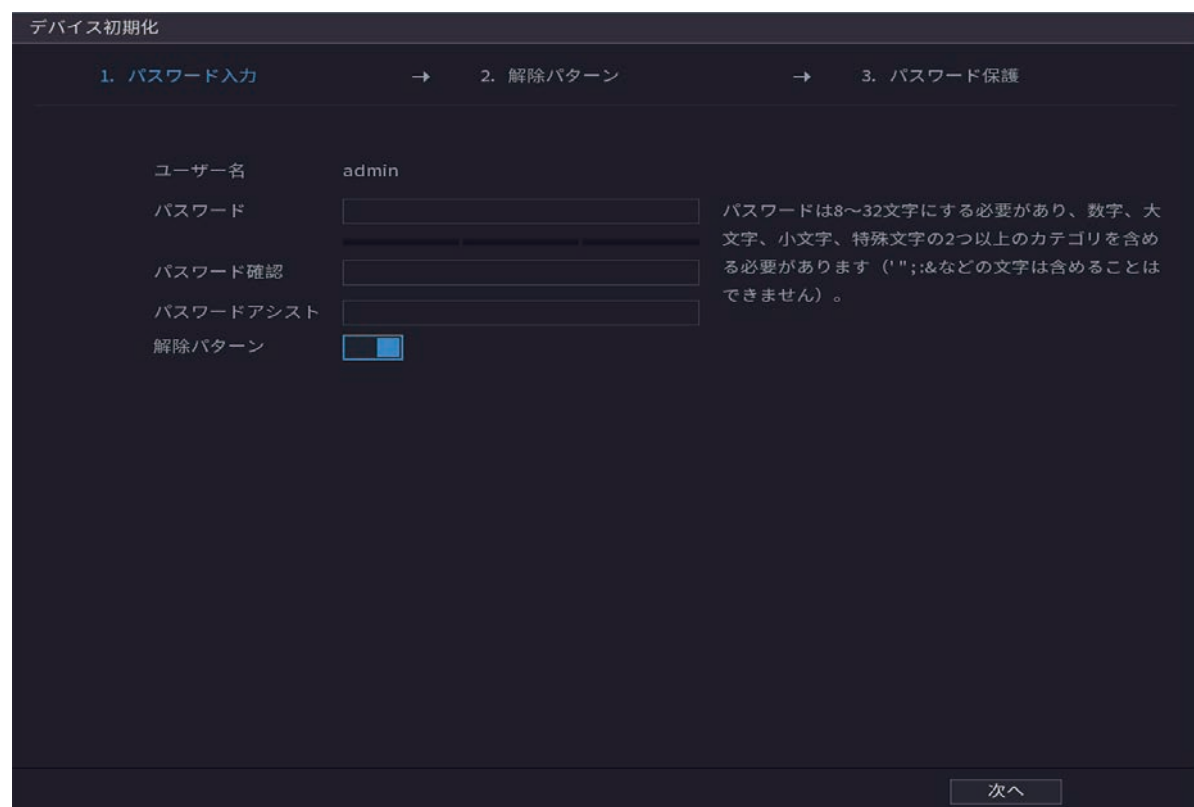
①



本体起動後は左の画面が表示されます。一番上の **Region** の項目を付属のマウスで操作して **Japan** を選択してください。

その他には **System Time** の時間確認と違っていている場合は設定。一番下の **Online Update** はマウスクリックをしオフにしてください。※青からグレーになったらオフ操作が完了したら右下の **Next** を選択して次に進んでください。

②



左の画面が表示されたら **パスワード**と**パスワードの確認**を設定してください。

※8 文字以上、複数の文字を組み合わせた、より複雑なパスワードを設定してください。

パスワード設定後は手帳に書き写したり、スマホのメモに入力する等、複数の手段で忘れないように管理してください。

パスワードアシストは日本語での入力は出来ませんので入力する際はアルファベットでヒントを入れてください。

解除パターンを設定する場合は一番下の項目を青（オン）のままにしてください。

※設定推奨

③



解除パターンは9つの点を線で結んだパターンでロックを解除する設定です。

②で設定した文字のパスワードより簡単にロックを解除できるため、設定することをお勧めいたします。

マウスの右クリックを押したまま線をなぞってください。

※2 度同じ操作をする必要があります。

④

デバイス初期化

1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護

Emailアドレス パスワードのリセットに使われています、早めに情報を補完することをお勧めします。

セキュリティ質問

質問1 あなたの好きな子供の本は何ですか?

答え

質問2 あなたの最初の上司の名前は何ですか?

答え

質問3 あなたの好きな果物の名前は何ですか?

答え

次へ

Email アドレスにログイン / リセット用の Email アドレスを入力してください。

セキュリティ質問に関してはパスワードリセット時の質問を3つ設定することができます。日本語での入力はありませんので入力する際はアルファベットでの入力となります。

設定した際はパスワードと同じようにメモをお願いいたします。

⑤

スタートアップウィザード

1. ネットワーク → 2. P2P → 3. IPC → 4. チャンネル

イーサネットカード	IPアドレス	ネットワ...	NICメンバー	修正	解放
NIC1	192.168.1.108	シングル NIC	1		

IPアドレス: 192.168.1.108 デフォルトゲート 192.168.1.1 MTU: 1500

MAC アドレス: 30:dd:aa:a7:db:69 サブ ネットマスク: 255.255.255.0 モ... 静的

IPバージョン ☐ DHCP

優先DNS

オルタネート...

初期設定カード

テスト 次へ キャンセル

ネットワークの設定に関して特別にセキュリティの強化された場所や特定の IP 設定が必要な環境でない限りはそのまま次へで問題ございません。

設定が必要な環境な場合はご使用の環境に合わせて設定の変更をお願いいたします。

⑥

スタートアップウィザード

1. ネットワーク → 2. P2P → 3. IPC → 4. チャンネル

有効 ☐

デバイスのリモート管理の為にP2Pを有効にします。P2Pを有効にしてインターネットに接続すると、デバイスのIPアドレス・MACアドレス・デバイス名・シリアル番号等を収集します。これらの収集した情報はリモートアクセスの目的でのみ使用されます。P2Pを使用しない場合はチェックボックスをオフにしてください。

状態

P2Pクライアント

スキャンしてダウンロード

機器SN

BB0A28APAJ5B441

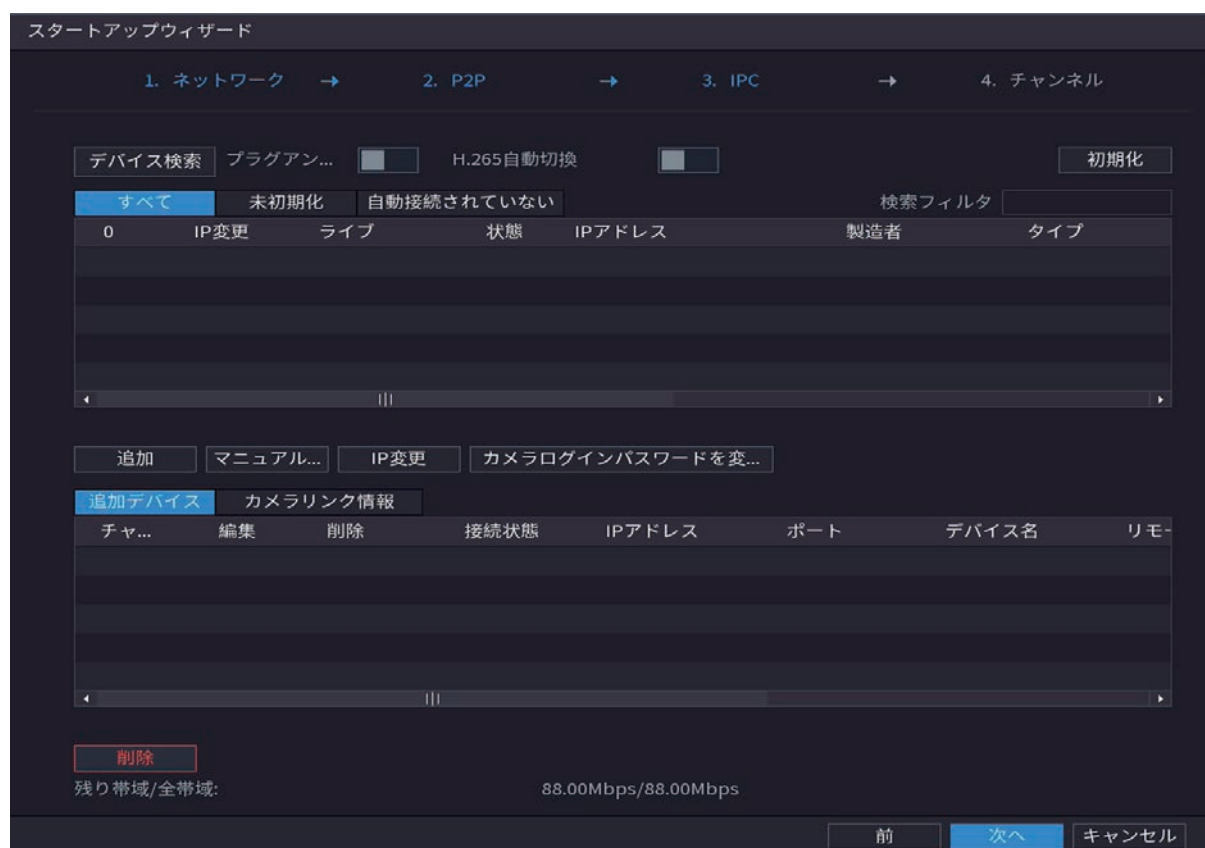
前 次へ キャンセル

スマートフォン用のアプリでNVR に直接アクセスをし、ライブカメラを確認する際には**有効**をオンにしてください。

左側の QR コードはその為のアプリケーション (DMSS) をダウンロードする先のリンクとなっており、右側の QR コードはアプリケーションで機器登録をする際に読み込む用のシリアルナンバーとなります。

※ここで設定をしなくても後々設定することは可能です。

⑦



ルーター /Hub、LAN ケーブル（カメラ接続用の含む）については付属しておりません。別途ご用意をお願いいたします。※動作確認用に NVR 用 LAN ケーブルのみ付属

⑧



本体の LAN(RJ45) ポートに動作しているルーター /Hub から引いた LAN ケーブルを挿し込んでください。

次に **Archiss ブランド**もしくは**弊社で動作確認が取れているカメラを PoE 対応の Cat5e 以上の LAN ケーブルを使って 1～4 の番号が振られたポートに接続**してください。

接続後、2～3分待つと自動的にカメラが認識されますので次へを押して進めてください。

接続されている HDD のフォーマットや容量を確認する項目です。

本製品は特別なカスタムを施した出荷でない限り 1TB の HDD が搭載された状態で出荷されております。

デバイス名の左にあるチェックボックスにチェックを入れてから左下のフォーマットを選択、フォーマットを行った後に**終了**をクリックして初期設定を終わらせてください。

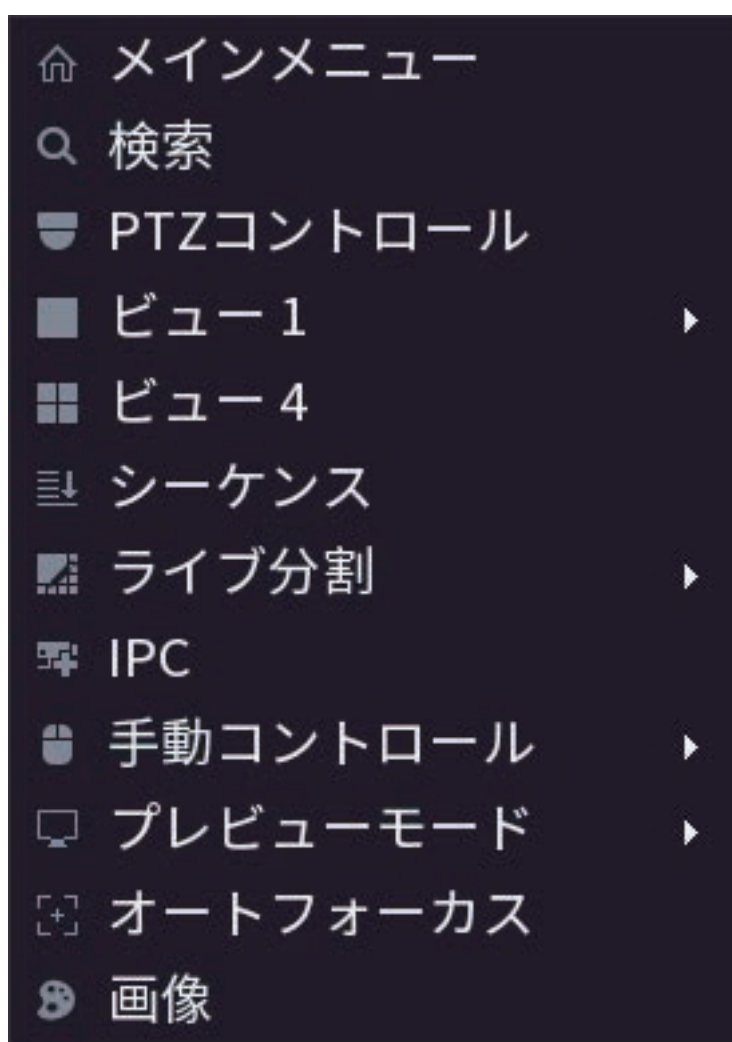
ご自身で HDD の換装をした際は再度フォーマットを行ってください。

メインメニュー

メインメニュー画面



ツリーメニュー



起動後は上図のメインメニューが表示されます。
カメラを接続している場合はカメラ画面から表示される可能性がありますが、その際はマウスの右クリックを押すと左のツリーメニューが表示され、一番上のメインメニューをクリックするとメインメニューに戻ることができます。

メインメニューには以下のメイン機能
①検索 / ②AI / ③アラーム / ④メンテナンス
⑤バックアップ / ⑥表示出力
⑦音声（※画面中央下の右矢印をクリックで次のページ）

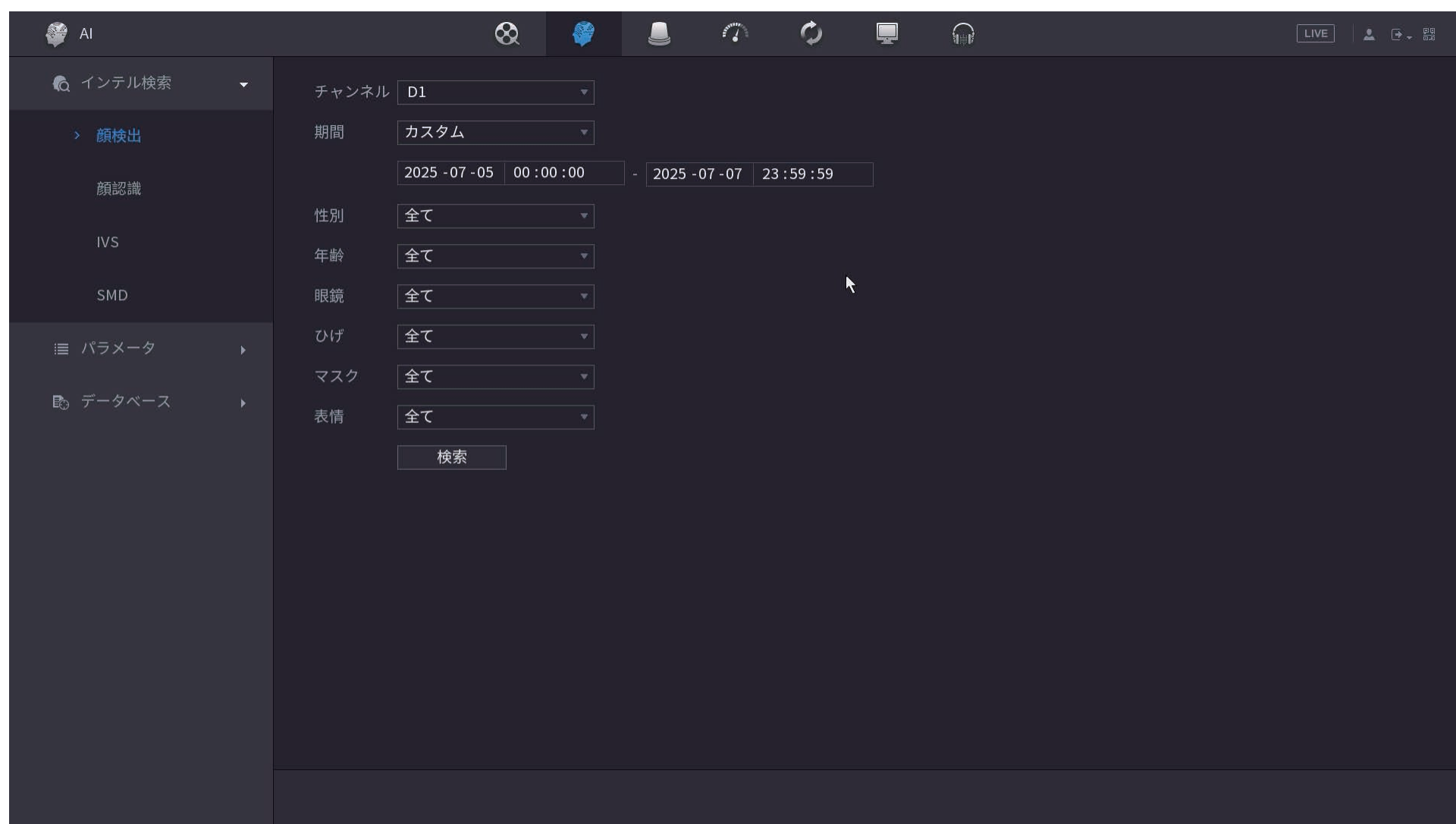
画面の下列には以下の設定メニュー
1. カメラ / 2. ネットワーク / 3. ストレージ
4. システム / 5. IP フィルタ / 7 アカウント

右上のアイコンからは以下のメニュー
a. LIVE / b. ユーザー〔人型マーク〕
c. シャットダウンメニュー〔右矢印マーク〕
d. QR コード

にそれぞれアクセスすることができます。

AI

本項目は AI 機能を搭載したカメラや NVR を使用している際に設定が可能な項目です。AI 機能がないカメラや NVR をご使用の際は各種設定は出来ません。また、AI 機能を持った機器をご使用の場合でも設定できる項目や個数に関しては機器毎の制限があります。対応している以上の設定をしようとすると設定ができないという内容が表示されるので、AI 機能以外のアラーム設定と組み合わせて各種設定を行ってください。



インテル検索

「顔検出」「顔認識」「IVS」「SMD」のそれぞれの設定を行った際にそれぞれ検出した項目を一覧で表示する項目です。

パラメーター

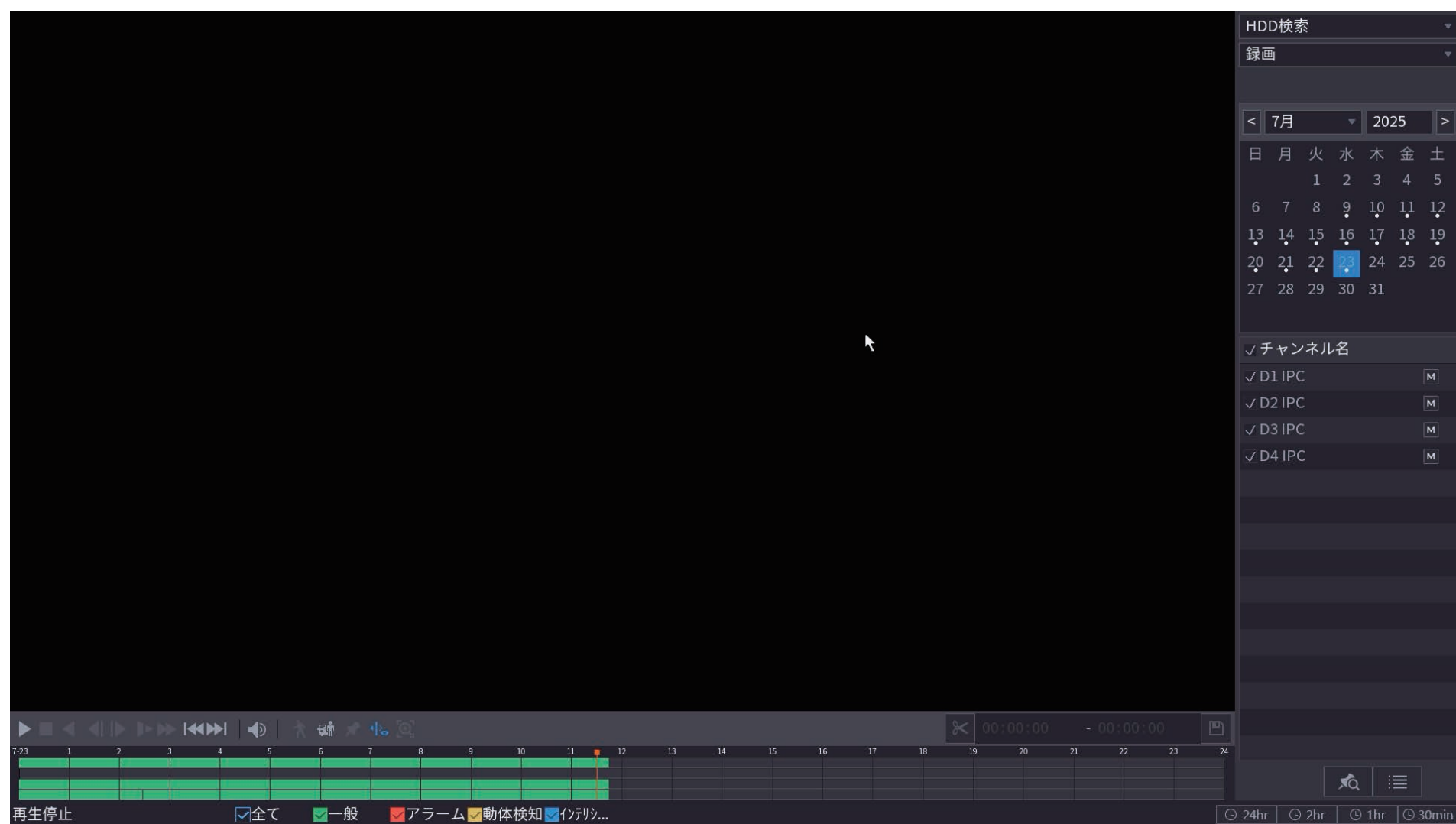
「スマートプラン」「顔検出」「顔認識」「IVS」「SMD」の設定を行う項目です。

①スマートプラン

AI 機能を搭載したカメラをご使用で、カメラ AI の AI モードを有効にした後に可能な項目となります。

検索

本項目は HDD 内に録画した動画を確認できる項目です。



右側のカレンダー欄で検索したい日付、チャンネルを選択すると画面底面に録画を行っている時間の分だけカラーバーが表示されます。
※カラーバーは基本は緑でアラームや検知状態の場合は赤や黄色になります。

マウスで確認をしたい時間のカラーバーをクリックすると録画データが表示されます。出荷時は 24hr 表示になっているため、もっとピンポイントで録画データを表示したい場合は画面右下の 24hr から 2hr や 1hr、30min に変更をする細かい時間の選択ができるようになります。

②顔検出

エリアを設定してエリアを通過した人物の顔の検出をする機能です。検出時に性別や年齢層等が表示されますが、搭載しているカメラやNVRのAI能力によって精度は異なりますので参考とお考え下さい。
※特に年齢や性別

③顔認識

登録した顔の画像データをベースに顔認識を行う機能です。顔検出で検出した顔データを登録することもできます。

④IVS

インテリジェンスビデオ監視システムの略でAI機能により、トリップワイヤー侵入検知・人数カウントなどの機能を用いて監視映像を分析する機能です。

⑤SMD

スマートモーションディテクションの略でAI機能により、高精度になった動体検知機能です。

データベース

顔認識等で登録したデータのデータベースです。複数のデータベースを作成することができます。

アラーム

各種アラームの設定と解除を行うことができます。

アラーム

アラーム情報

アラーム

アラーム入力ポート

ビデオ検出

異常処理

解除

タイプ

期間

2025 -07 -02 00:00:00 - 2025 -07 -16 23:59:59

検索

100	ログ時間	イベント	再生	画像
1	2025-07-16 21:08:02	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
2	2025-07-16 18:33:50	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
3	2025-07-16 18:33:23	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
4	2025-07-16 18:21:42	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
5	2025-07-16 18:20:42	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
6	2025-07-16 18:15:10	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
7	2025-07-16 18:08:23	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
8	2025-07-16 18:08:17	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
9	2025-07-16 18:07:14	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
10	2025-07-16 18:05:33	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
11	2025-07-16 18:05:16	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
12	2025-07-16 17:31:09	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
13	2025-07-16 17:29:32	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
14	2025-07-16 17:26:18	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁
15	2025-07-16 17:26:02	<顔認識(コモンモード):1>	▶	👁

< 01/10 > Go To 1

バック... 詳細

アラーム情報

期間を設定し、その期間に発生したアラームのログを検索。
検索結果にアクセスすることができます。

アラーム

設定しているアラームのタイプが表示されます。

アラーム入力ポート

IPC Ext はカメラに接続した周辺機器がある場合に設定するアラーム
連動操作の際の設定項目です。
IPC オフラインは NVR とカメラのネットワークが遮断された際の
アラームを設定する項目です。

ビデオ検出

①動体検知

エリアを設定してエリアを通過した際にアラームを出す設定項目です。本設定は AI 機能の SMD ではない通常の動体検知設定となります。

②ビデオロス

何らかの問題でビデオ信号が検出できなくなった際にアラームを出す設定項目です。

③マスキング

何らかの問題でカメラのレンズが覆われた場合や正常な監視ができない状況を検出しアラームを出す設定項目です。

④PIR アラーム

赤外線を検知した際にアラームを出す項目です。本機能は使用するカメラが赤外線機能を持った製品である必要があります。

異常処理

HDD とネットワークの状態異常時にアラームを設定することができます。

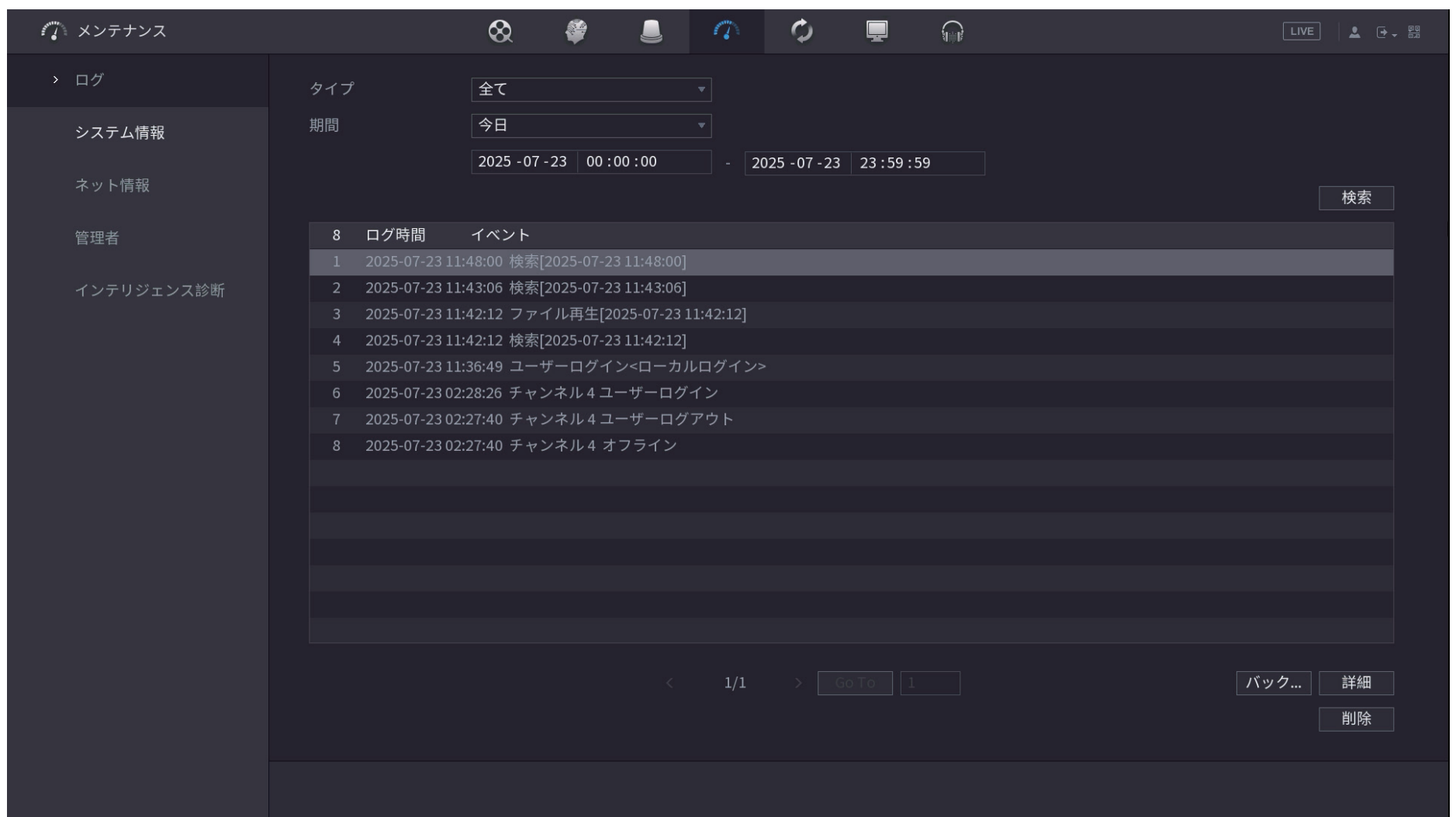
解除

設定しているアラーム項目の連動アクションを必要に応じて解除する項目です。

一般的には何も触れず初期設定での運用をお勧めいたします。

メンテナンス

総合的な操作のログや各種システム情報、ネットワークのテスト等を行うことができます。一般的に操作が不要な項目が多数含まれる為、本マニュアルでは管理者の項目内の初期設定やアップデートのみ説明をさせていただきます。



管理者→初期設定

初期設定をクリックするとネットワークやユーザー管理の情報以外の設定を全て初期出荷状態に戻します。各種設定を変更し、どこを変えてしまったかわからなくなった場合は本項目で一旦初期状態に戻す事をお勧めいたします。

管理者→工場初期出荷状態

工場初期出荷状態をクリックすると全ての設定を削除し、工場出荷状態の初期設定に戻すことができます。

転居等で新たにゼロから本製品を設定し直す際などにご使用ください。

管理者→アップデート

本製品のファームウェア更新が発生した際はアーキサイト製品ページから最新のファームウェアをダウンロードしていただき USB メモリ内に保存し本体に接続してからアップデートを行ってください。

※オンラインアップデートの項目がございますが本サービスは運用の予定はございません。初期設定時にオンにしてしまった場合は念のため、本項目で「アップデート自動チェック」と「システムアップデート通知」をオフに設定してください。

バックアップ

録画データ等を外部デバイスにバックアップすることができます。

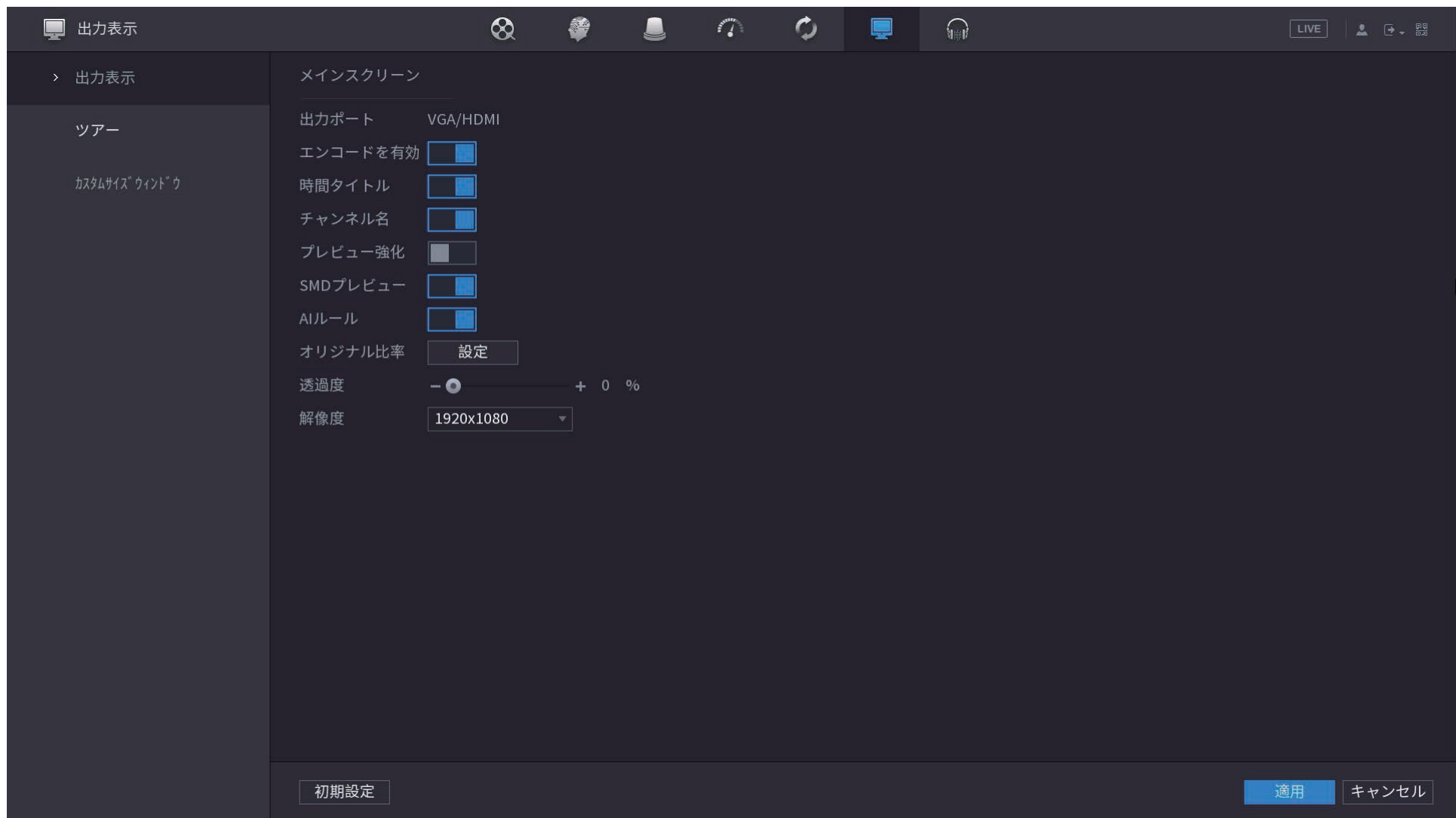
※バックアップを取るには USB 接続の外部デバイスが必要となります。

※バックアップ用のデバイスについてはすでに他の機種で使用中のデバイスの場合はフォーマットや中に保存されているデータの関係で使用できない可能性がございます。本機でフォーマットをし、使用できる外部デバイスをご準備ください。

[illegible]

出力表示

モニターに表示する情報を設定する項目です。



出力表示

スクリーン表示する情報のオン / オフを設定します。
特にこだわりの設定がない場合は初期設定での使用をお勧めいたします。

ツアー

表示されるカメラの情報を常時 1 画面や 4 画面ではなく、設定した時間でカメラが移動させるような設定をすることができる項目です。

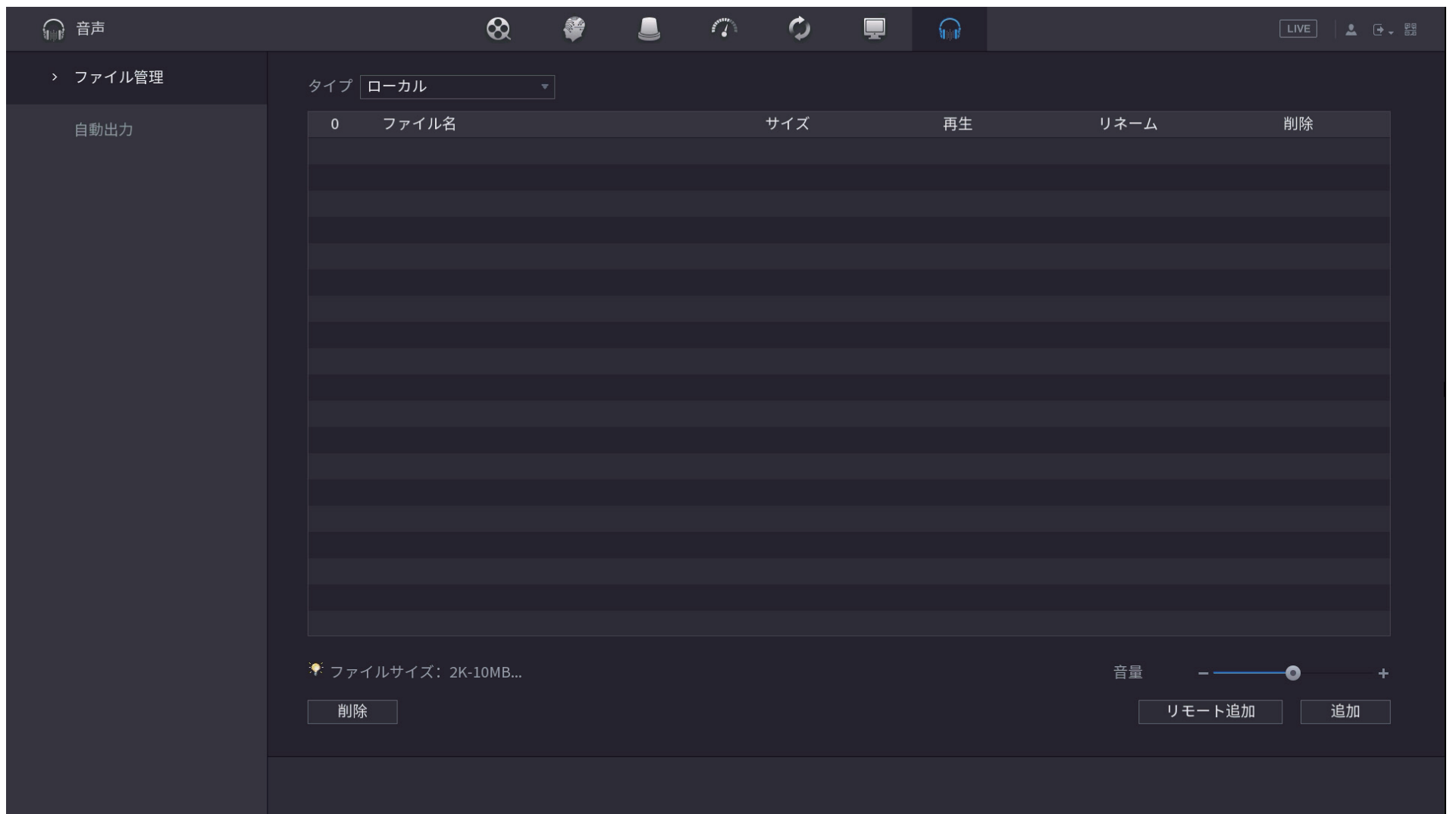
カスタムサイズウィンドウ

通常は 1 画面もしくは 4 画面で使用している画面を 3 画面等に変更する事ができる設定項目です。

例えば 3 画面表示に設定をした後はカメラ表示状態の画面に戻り、右クリック→ライブ分割を選択すると 3 画面表示を選択できるようになります。元に戻す際は同じように画面上で右クリック→ビュー 1、もしくはビュー 4 を選択すると元の画面に戻ります。

音声

スピーカー付のカメラをご使用の場合等に使用できる音声を追加 / 削除する項目です。



ファイル管理

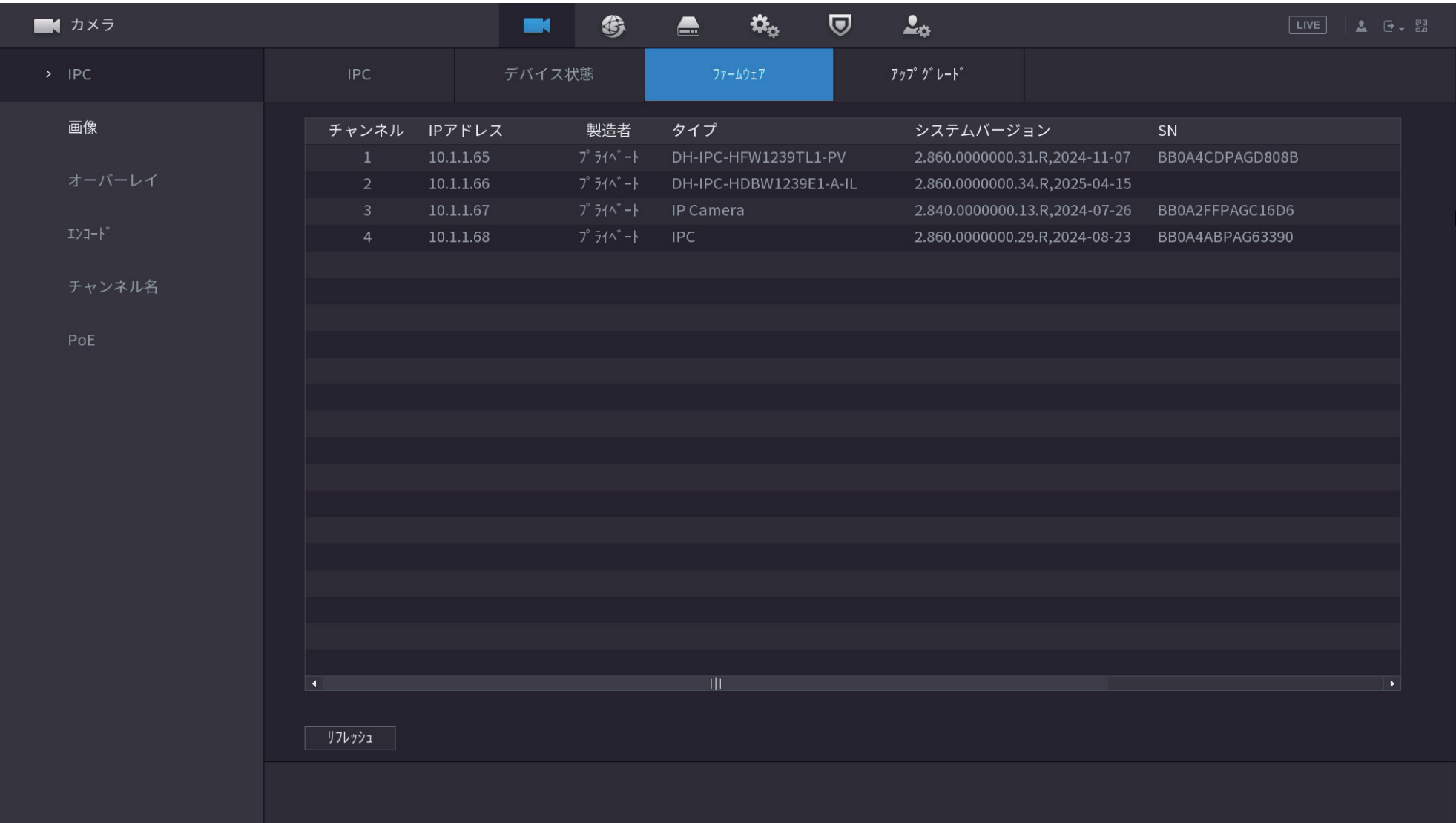
カメラのスピーカー等から出力する音声データを追加することができます。
※スピーカー付のカメラをご使用の場合に限ります。

自動出力

スケジュールを設定して決まったデータを出力することができる項目です。
※NVR に RCA でスピーカーが繋がれている場合や HDMI 接続している
モニターにスピーカー機能がある場合に限ります。PoE 接続された
カメラ経由での出力は出来ません。

カメラ

各種カメラの設定が可能な項目です。



IPC

現在接続中のカメラの状態や IP アドレス、ファームウェア等が確認できるページです。接続しているカメラが動かなくなった等の場合は一旦この項目をご確認お願いいたします。

現在カメラが問題なく使用できている場合は特に変更の必要はございませんが使用している IP やパスワードを変えたい。もしくは最新のファームウェアが出ているので変更したい等の場合は本項目で変更をお願いいたします。

画像

接続中のカメラの輝度やコントラスト等を変更することができます。その他にも反転（90°/180°/270°）や逆光、WB(White Balance) の設定、手動でイルミネーター（赤外線や白色ライト等）の有効無効や B/W(Black and White) の設定で常時モノクロ録画等のカメラの詳細設定を変更することができます。

オーバーレイ

録画データにオーバーレイで決まった文字を入力したり
各カメラ毎に4つのプライバシーマスクを設定することができます。
プライバシーマスクを設定したエリアに関してはライブカメラにも
録画データにも有効で、設定したエリアは黒抜けとなり、そのエリア
の画像表示や録画は行われません。

※オーバーレイで入力できる文字は日本語入力できません。
アルファベットのみとなります。

エンコード

接続しているカメラ毎に録画データの圧縮方式やフレームレート
ビットレート等の設定をすることができます。
特に変更する理由がなければ変更の必要はございません。
また、スナップショット撮影時の設定も行えます。
スナップショットの設定をし、撮影をした場合は検索で録画データを
確認する際に録画ではなく画像に切り替えれば録画データだけではなく
画像での検索が行えるようになります。

チャンネル名

各カメラ毎のチャンネル名をデフォルト設定から変更できます。
※日本語入力できません。アルファベットのみとなります。

PoE

NVR 本体からの PoE 電力供給を行っている場合に各ケーブル毎の
使用電力や転送速度、品質等を表示することができます。

ネットワーク

ネットワークの詳細設定項目です。

本項目には決まった設定値がなく、ご使用環境によって設定内容がほぼ異なる項目が多数含まれるため、P2P の項目のみ説明をさせていただきます。

※ネットワークに関しては一般的には設定変更が必要のない項目となります。

ご自身のネットワーク環境の詳細がお分かりな方、もしくは変更しないと本製品が使用できない環境の方のみ本設定の変更をお願いいたします。

ご使用環境によって設定項目が異なるため、弊社側ではこうしてくださいといったアドバイスはできかねます。

ネットワーク

TCP/IP

ポート

DDNS

電子メール

自動登録

スイッチ

P2P

イーサネットカード*	IPアドレス	ネットワ...	NICメンバー	修正	解放
NIC1	192.168.100.60	シングル NIC	1		

IPアドレス:192.168.100.60

デフォルトゲート 192.168.100....

MTU:1500

MACアドレス:30:dd:aa:a7:db:68

サブネットマスク:255.255.255.0

モード:DHCP

IPバージョン

IPv4

☒ DHCP

優先DNS

192 . 168 . 100 . 100

オルタナネット...

8 . 8 . 4 . 4

初期設定カード

NIC1

仮想ホスト

☒

テスト

適用

戻る

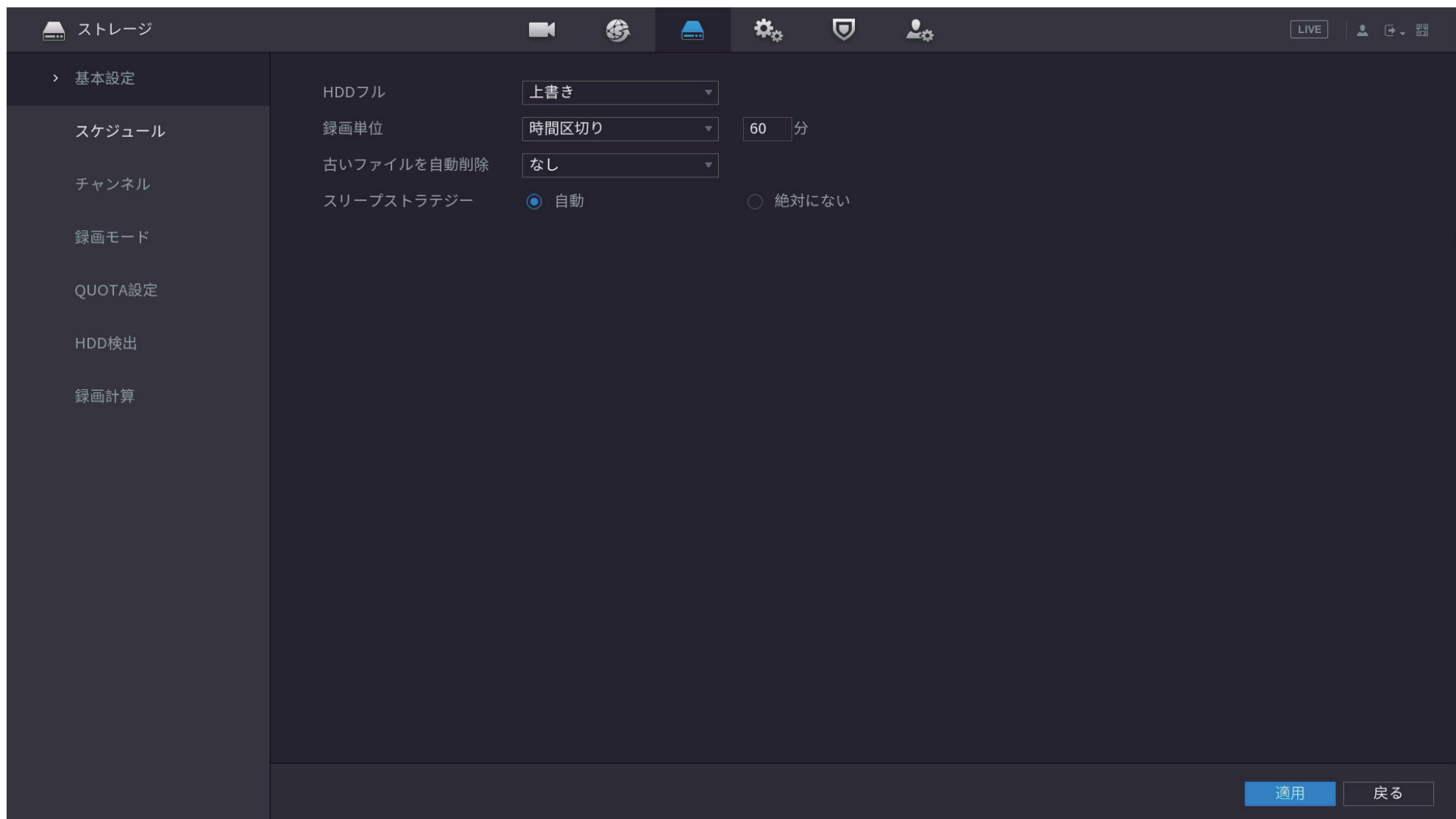
P2P

初期設定の⑥で一度表示された設定項目と同じとなります。

初期設定で設定せず、その後設定が必要になった方はこの項目から設定をお願いいたします。

ストレージ

ストレージの詳細設定をする項目です。



基本設定

データがいっぱいになった際に上書きにするか録画を停止するかどうか等の設定をすることができます。本設定は初期設定から変更しないことをお勧めいたします。※上書き設定

スケジュール

録画 / スナップショットのスケジュールを設定することができます。週末は絶対に録画しなくてよいというルール等がある場合は週末のみ録画をしない等設定をすることができます。本項目も初期設定から変更しないことをお勧めいたします。

チャンネル

接続している HDD の状況を表示する項目です。基本的には初期設定のまま特に変更をした方が良い項目はありません。但し、録画しているデータをすべて削除し、フォーマットをかける際は本項目の左下のフォーマットを選択してフォーマットを行ってください。

録画モード

録画するチャンネルやストリームを設定することができます。
デフォルトでは各チャンネルメインストリームが録画されます。

QUOTA 設定

ユーザー / グループ毎に HDD の使用可能領域を制限することができる設定項目です。オフのままご使用される事をお勧めいたします。
録画開始後に設定する場合は全ての録画データが削除されますのでご注意ください。

HDD 検出

使用中の HDD の BAD セクタを検出する機能です。
HDD のエラーが出た場合はお試しいただくと BAD セクタ検出をする事ができますが、録画データが破損する可能性もありますので
この項目を使用する際は交換用の HDD を入手し、重要なデータを別ストレージにバックアップした後に行うようにしてください。

録画計算

現在使用しているカメラの解像度や台数、搭載している HDD 容量を元に、録画可能な最大日数を表示したり、この日数を録画したい場合はどれくらいの HDD 容量が必要なのかを表示することができます。

システム

基本設定や日時の設定を行う項目です。

システム

カメラアイコン

地球儀アイコン

ストレージアイコン

設定アイコン

セキュリティアイコン

ユーザーアイコン

LIVE

ユーザーアイコン

設定アイコン

設定アイコン

> 一般設定

基本設定

日付時刻

休日設定

デバイス名

test

機器番号

8

言語

日本語

ビデオ規格

NTSC

リモートデバイスの同期

☒ (言語、形式、タイムゾーンを含む)

リアルタイム再生

5分

自動ログアウト

10分

表示モニタ (ログアウト)

IPC時刻同期

☒

間隔

24時間 (1 - 168)

ナビゲーションバー

☐

マウス感度

-

スロー

高速

+

適用

戻る

一般設定 → 基本設定

NVR の名称設定や言語設定、ビデオ規格等の設定を行う項目です。

一般設定 → 日付時刻

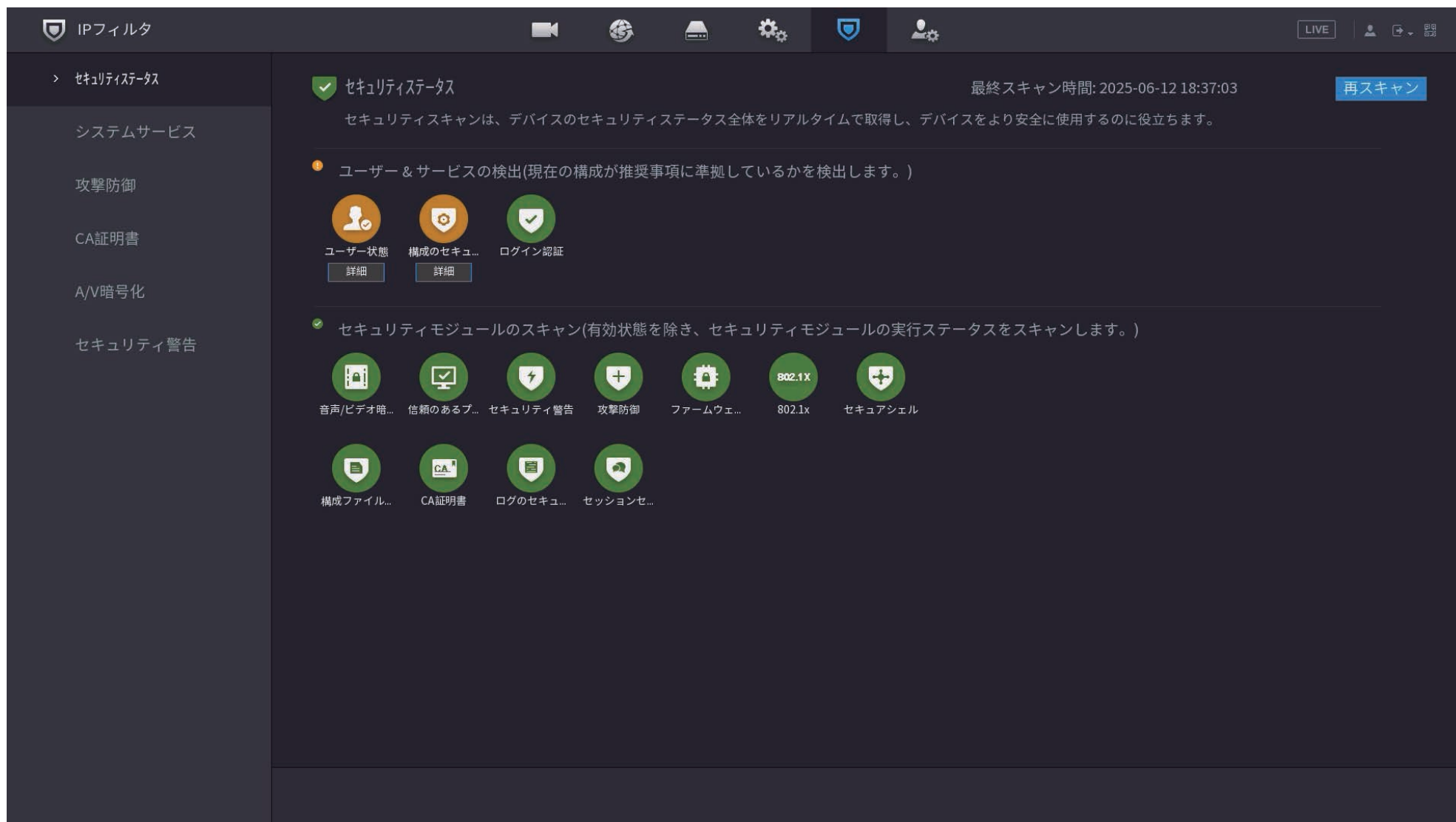
NVR のシステム日付や時刻の設定を行う項目です。初期設定時に登録を行っている場合は本項目で設定を行ってください。

一般設定 → 休日設定

休日設定を行うことで、特定の日付を通常の録画とは異なる扱いにすることができます。

IP フィルタ

ネットワークのセキュリティや各種証明書の設定する項目です。



本項目ではセキュリティに関する詳細なネットワーク設定を行うことができます。

設定の要 / 不要や設定がご使用の環境によって異なる項目のため

本マニュアルでは各項目の内容のみ記載させていただきます。

一般的にご家庭でご使用の場合は設定の変更は必要のないケースがほとんどです。

セキュリティステータス

現在のセキュリティステータスの確認によりセキュリティを高める設定変更のアドバイスが表示されます。

システムサービス

https の有効や TLS の互換設定。各種設定の On/Off 設定が可能です。

攻撃防御

ファイアウォールや連続でログイン失敗があった際のアカウントロック、DoS(Denial of Service Attack) の設定等が行えます。

CA 証明書

NVR 本体からの PoE 電力供給を行っている場合に各ケーブル毎の使用電力や転送速度、品質等を表示することができます。

A/V 暗号化

A/V 暗号化伝送とは、音声 (Audio) と映像 (Video) の信号をインターネットプロトコル (IP) ネットワーク上で送信する際に盗聴や改ざんを防ぐために AES /TLS などの暗号化技術を使用して保護しながらデータを伝送する設定を行う項目です。

セキュリティ警告

異常や不正ログイン発生した際の警告の有無やこういった警告を入れるかどうか設定する項目です。

アカウント

 アカウント

[illegible]

ユーザー / グループ / ONVIF ユーザー

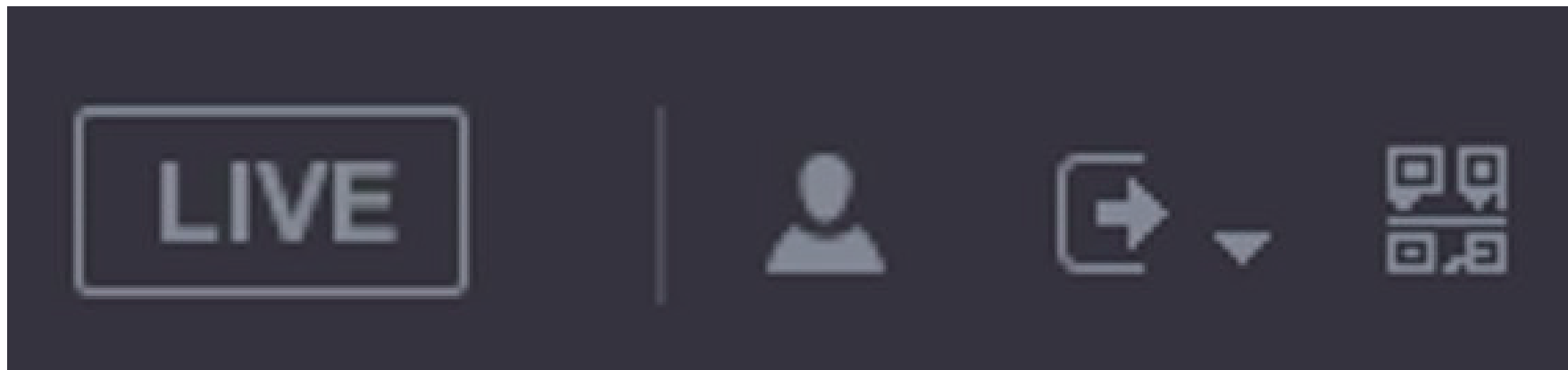
現在登録されているユーザーやグループのリストが表示されます。
データの修正やユーザーの削除を行うことができます。

パスワードリセット

初回に設定したパスワードをリセットする項目です。
セキュリティ質問を設定している場合は回答する必要があります。

右上メニュー

メインメニュー右上のアイコンの説明です。



LIVE アイコン

LIVE を押すと現在撮影中のライブカメラ画面に移動します。
メインメニュー上でマウスの右クリックを押しても同じ画面に移動します。

ユーザー（人型アイコン）

押しても特に効果はなく、マウスを人型の上にポイントすると
現在ログインしているアカウント名が表示されます。

シャットダウンメニュー（右矢印アイコン）

クリックすると**ログアウト**、**再起動**、**シャットダウン**の3つが表示されます。
ユーザー切り替えのために一旦ログアウトする際は**ログアウト**
基本的には必要はありませんが長時間動かして再起動したい際は**再起動**
こちらも基本的には必要はありませんが設置場所を変えたい等で
電源を切りたい場合は**シャットダウン**を選択、クリックしてください。

QR アイコン

押しても特に効果はなく、マウスを人型の上にポイントすると
現在ログインしているアカウント名が表示されます。

カメラの接続について（補足）

カメラは原則、Archiss ブランドの PoE 対応カメラをご使用ください。

【接続に必要なもの】

1. PoE 対応の LAN ケーブル（CAT 5e 以上）

※設置場所に合わせた長さをご用意ください。

2. PoE 対応 Hub

※必須ではありません。

設置場所と NVR の配置場所が遠い場合にご使用ください。

PoE の理論値は 100m となりますが、ケーブルの品質等により減衰が発生し、60 ～ 70m になることもあります。

カメラと NVR の接続に関してはカメラと NVR を PoE LAN ケーブルの接続を行うだけです。環境により多少異なりますが接続後 2 ～ 3 分程度待つと自動的にカメラの認識がされ、使用することができます。